

おうちのはなし

260

慣れてしまえば、空気の様に意識から外れて気にも留めない。自分の家といふものは、そんなものだ。あつてあたり前のもの。ほんの小さな野辺の花を摘んで飾ると、私の心に帰つてくる瞬間ができる。



白鷺かカラスか

白鷺城ともいわれる姫路城は、世界遺産にも登録されている日本を代表する建築物のひとつです。お城といえば白いイメージを持つ人も多いのですが、白鷺の名前がつけられているように姫路城の白さはとても印象深いものです。

白鷺とは反対に、日本にはカラス城と呼ばれる黒い城もあります。松本城や熊本城です。姫路城と比べると大きさや形状も違いますが、それ以上に外壁の印象が強く残ります。

白と黒という外壁の色の差は、白鷺城の外壁が漆喰で作られているのに対し、カラス城の外壁は木材の下見板で作られています。材質が違えば当然のことながら色も違い、質感も違います。さらには施工方法やメンテナンスの仕方まで違ってきます。外壁を選ぶのには、建物のイメージだけではなく幅広い項目を検討しておく必要があります。



家の外観をイメージづけているのは
設計はもちろんですが
外壁の印象が大きく影響しています
新しい建材や施工方法も開発され
住宅の性能が向上すると同時に
外壁の選択肢もたくさん増えてきました
デザインやメンテナンスなどにも
大きく関わる外壁の
種類と選び方を知っておきましょう

家のデザインを決めるもの

外壁材 選びのポイント

住宅のエンベロープ=外皮

住宅などの建築物を、スケルトンとマシンとエンベロープという、3つの要素に分ける考え方があります。日本語では構造体と住宅設備と、仕上げ材もしくは外皮とでも呼びましょうか。

スケルトンである構造体が住宅の強度を決め、マシンの住宅設備が暮らしの快適さを支えてくれます。エンベロープが仕上げ材であれば内装と外装ですが、外皮というと断熱性や耐火性・防水性・遮音性・耐久性などの性能も含

外壁材選びのポイント

—家のデザインを決めるもの

- ・住宅のエンベロープ
- ・湿式工法と乾式工法
- ・外壁材選びのポイント

『家の匂い』

駅の改札口。

『おじいちゃん！ おばあちゃん！』
可愛らしいけれど、とびきりの大きな声を出して駆け出していく小さな姿と、改札の先でとろけそうな笑顔で腰を折って手を大きく広げて待ち受ける老夫婦。
何度見ても、たくさん見ても、こちらまで笑みが溢れるシーンです。

誰よりも自分の味方で、もしかしたらお父さん、お母さんより自分を好きでいてくれて、自分のことが一番大好きであることに確信を持っている小さな姿は、側で見てもとても愛くるしいものです。



自分の腕の中に迷いなく飛び込んでくるその小さな子どもは、おじいちゃん、おばあちゃんにとって一番の宝物に違いありません。

この後、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんの家に行くでしょう。一緒にお風呂に入るでしょう。

好きなものばかりが並ぶおいしいご飯と一緒に食べるでしょう。おじいちゃん、おばあちゃん、どっちと一緒に寝ようかと悩むでしょう。今夜は夜更かししてもお母さんに叱られません。

今から楽しい楽しい時間が始まるのです。

そしていつか大人になった時、おじいちゃんとおばあちゃんの家を、匂いと共に懐かしく思い出す日がきます。

家の匂いは、思い出と共に記憶に刻まれるものだと思います。

ママはインテリアコーディネーター

一般社団法人 日本インテリアアソシエーション 理事長 小川千賀子

日のように見て触れることがある外壁材はなおさらです。

外皮を単純な外壁材と考えれば、求められる性能も限られます。法律的な規制もある耐火性や、雨風などの厳しい環境にさらされることでの耐久性が、最も求められる性能です。

耐火性に関しては、多くの材料が耐火認定を取得した建材として流通していますので、選択の幅は残されています。

耐久性については、雨や風よりも太陽光の紫外線による劣化が大きく、耐候性がポイントとなります。そして将来のメンテナンスとの関係もあります。

建材のポイントは、材質そのものよりもジョイント部にあります。多くの建材はつなぎ合わせてできています。そのジョイント部の処理の仕方でデザインや、メンテナンスにも影響が及ぼします。

もし周辺で既存の建物を見る時でも、ジョイント部に注意して見ると、素人でも外壁材を見分けることができるようになるでしょう。



湿式工法と乾式工法

外壁材の種類を、工事を進める上でジョイントの量で大きく区分すると、以下の通りです。

塗り壁系

左官壁や吹き付けなどで仕上げるもの。ジョイントはほとんどない。

サイディング系

長尺もしくは広い形状の面材を張るもの。ジョイントは少ない。

タイル系

タイルなどの細かい材を張るもの。ジョイント部分がたくさんできる。

これらの外壁材の差異の前に、構造躯体と外壁材との接合方法に、大きく分けると湿式工法と乾式工法の2種類があります。文字通りの違いで、湿式工法は水分を含んだ建材を塗って作り、乾式工法ではビスや専用釘などで打ちつけて固定します。この区分では、上記の塗り壁系とタイル系が湿式工法で、サイディング系が乾式工法となります。

伝統的な木造住宅では土壁を含めた湿式工法で建てられていたものが、現代で乾式工法に進化しました。新しい乾式工法の開発と技術によって、性能も施工性も良くなっています。現実に棟に引っ掛けるようにして取り付けられる乾式工法のタイルもあります。さらには乾式工法で防水の下地壁を作つてから、表面仕上げとして塗り壁や塗装の外壁にすることもあります。

基礎的な工法が理解できること、外壁材はデザインの要素と割り切って選択することができるようになります。

塗り壁系

塗り壁の外壁は、昔から使われている外壁です。中でもモルタル壁は、セメントと砂を混ぜたモルタルを塗つて仕上げる湿式工法の壁です。モルタルは下塗り、中塗り、上塗りと3回重ね塗りします。この左官工事に手間や時間がかかるので、それなりのコストになります。



モルタルが乾燥して外壁ができれば一体となって、ジョイント部は目立ちません。そればかりか、凹凸や曲線・曲面などの自由な形にも対応できます。

また最後の仕上げの塗り壁材に自由に色をつけることもできます。城や蔵のような伝統的な漆喰を仕上げ塗りにすることも可能です。色と同様に外壁の表面のテクスチャーを楽しむこともできます。左官のコテの技術を活かしたり、櫛引きやハケ引きといった模様をつけたりして、表情がつけられます。

外壁材 選びのポイント

家のデザインを決めるもの

モルタルは耐火性にも耐候性にも、とても優れた建材です。ただ経年の変化で細かいひび割れが入ります。放置すると内部まで水が浸み込んで、壁そのものの劣化が進みかねません。また、仕上げ塗りの退色なども起きます。塗り替えなどのメンテナンスが必要です。

サイディング系

大きな面材を乾式工法で貼るサイディングは、現在の住宅の外壁仕上げの主流となっています。ジョイント部分も少なく工期が短縮でき、コスト面でも比較的優位といえます。

このサイディング系の外壁材には、材料の違いによっておおよそ次のような種類があります。

- 窯業系サイディング
- 金属系サイディング
- 木質系
- ALC系

窯業系サイディングは、セメントなどに繊維質を混ぜ込み、高温で加圧して成形したものです。密度が高く硬質で、外壁材として適した材です。プレスをする時に型に入れ、木目や石積みやタイルなどの模様がつけられます。ちょっと見ると本物と間違えるほど良くできている製品が、多彩なバリエーションで揃えられています。実際の現場でも、建物の角にちょっと不自然なジョイントの目地があることを確認しないとわからないほどです。

さらには工場で生産する時に、あらかじめ光触媒や親水性の塗装をしてある製品もあります。この種のサイディングの中から選ぶだけでも十分に迷うだけの種類があります。施工性も高くコストダウンができるので、主流になるのもわかります。

経年による変化も軽微で優良な建材ですが、反りができるとジョイント部が目立つようになります。JIS規格では厚さ14mm以上という基準がありますが、なるべく厚いものを選ぶことがポイントです。そして厚い材ほど、価格も高くなります。

金属系サイディングはアルミニウム合金やガルバリウム鋼板などを面材と

するサイディングです。軽量であるため建物への負担も少なく、耐久性に優れ、紫外線に強く、窯業系と同じように親水性の機能を持たせたものもあります。また断熱材を裏打ちしたものや、テクスチャーの加工をしたものなど種類やバリエーションも豊富です。

広範囲にとらえると、ガルバリウムの鋼板を張るのも、金属系サイディングの一種といえます。長さのある鋼板を使うと、たとえば1-2階の間にジョイント部が見えないデザインができるなど、デザイナーが好んで選ぶことが多い外壁材でもあります。



木質系サイディングは、木材を外壁材として張るもので、昔からありました。素材の木材もスギやヒノキ、ヒバなど種類が多く、縦張りと横張りでも印象が大きく違います。ただ木材は、防火上の規制でできない場合もあります。

表面には劣化を抑えるための塗料を塗ることが一般的ですが、木材がいちばん傷むのは太陽の紫外線によるものです。木材の表面に被膜を作る塗料と、含浸させる塗料があります。数年に一度、塗り替える手間を惜しむわけにはいきません。塗り替えを楽しみにすることがいちばんであり、逆に天然素材の木材は、年数が経つことで味わいが出て美しく感じることができます。



最後にALCはコンクリート系のサイディングです。蒸気養生した軽量気泡コンクリート(ALC)板を外壁として張ります。木造の家でも外壁はコンクリートの家のようになります。ALCには表面に気泡があるので吸湿性があるので、表面はしっかりと防水塗装をしなければなりません。もちろんコンクリートと名がついているので火や劣化に強い材料です。

これらのサイディングは、木材や金属の一部を除くと、ジョイント部の目地処理が必要です。遠目で見ると縦横にジョイント部が見えることも多く、プレハブ住宅の印象があります。これらの目地は主にシーリングで埋めますが、外壁材よりもシーリングの寿命の方が短くメンテナンスを考えておかなければなりません。また、こうした目地の劣化で外観が損なわれることから、塗り壁系に戻っている傾向もあります。

タイル系

何千も前の土器が土中から発見されるように、タイルの耐久性は抜群です。同様に耐候性も耐水性も強く、高圧洗浄などでクリーニングすることもできます。さらにタイルの種類も豊富で、できあがった建物のイメージは重厚で高級感もあります。外壁材の材料としてのタイルは、理想の建材といえます。

しかしタイルは比較的細かいので、たくさんの目地がジョイントとしてできます。ジョイントが多いほど、施工の手間がかかり熟練の技術を要します。タイルのデメリットは、手間のコストということになります。

たとえばタイルの貼り方の代表に、馬目地と芋目地があります。あみだくじのような馬目地と、碁盤の目のような芋目地で、じつは手間も違います。単純に見える芋目地の方が、上下左右に目地をまっすぐに通さなければならぬので手間がかかるのです。



馬目地



芋目地

こうしたタイルも少しずつ進化しています。タイルそのものも薄く軽くなって建物への負担が少なくなりました。同時に接着で固定させることができるようにになって、乾式工法と変わりません。それに伴いコストも下がり、建築事例をたくさん見かけるようになりました。

また、目地も芋目地の写真のようにタイル面と揃えるデザインが出てきています。凹んだ目地よりも、汚れにくいといわれています。

モニターマドリ



大屋根の家

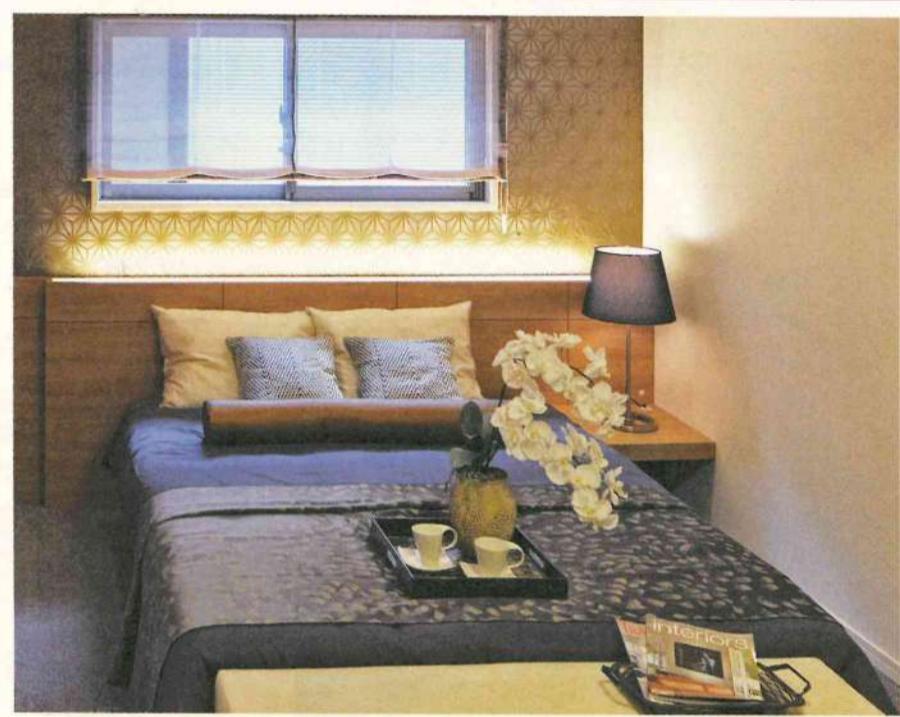
北側道路に圧迫感を与えないよう南面2階の居室から大屋根を葺き降ろしている。玄関ホールは、その大屋根を感じさせる勾配天井になっていて、面積以上の贅沢さを演出する。

1F 19.8坪 2F 14.3坪 TOTAL 34.1坪



メタリック柄のクロスが印象的

ベッドヘッド背面のアクセントクロスに、メタリック柄が施されたものを使い、間接照明と合わせて、より印象的な空間になります。



ベッドルーム

サイドテーブル	デザインクラブオリジナル	シェード	サンゲツ/AC6462
ベッドヘッド	デザインクラブオリジナル	木目クロス	東リ/WRW4207
ボルスター	オズボーン/SELLIER F6080-20	アクセントクロス	東リ/WVP9003
フットストロー	ZINC/Z400-03	カーペット	東リ/エトワール8800HJ3301
マットレスベッド	FIS/BOARDボトム800		

すまレピ
すまいのレシピ

403
住まいの
オーダーメイド館
iDesk (L型・凹タイプ)

机は四角形が当たり前と思われているなかでお客様の要望にあわせてL型や凹型にオーダーメードで提供してくれるのが松本デザイン機関のiDeskです。

3つの商品コンセプトからなるデスクで、①ジャストサイズ:部屋にあわせてつくる、②ジャ



ストカラー:材質・カラー50種以上の中から選ぶ、③ジャストスタイル:L型、凹型などの形状にオーダーでつくれることです。特に凹型にできることで、独特の形状のデスクをつくりあげています。

天板はMDFのウレタン塗装仕上と高圧メラミン化粧板を貼った2種類。

自宅で仕事をする人たちにとって人気のデスクで最大巾2.4m×奥行0.9mまで製作できます。

シンプルな構造で耐荷重・耐久性の高く、同梱の六角レンチ1本(6mm)で組立てできます。

松本デザイン機関 有限会社

ひとに教えたくなる チョッといい話

「iDESK」販売で特徴的な事が2点挙げられます。まず、追加購入者の割合が14.5%と多い事。1999年よりWeb販売を開始し、昨年1万台を越え、延べ数:8,000のユーザーからご購入頂きました。そして、もう一点。引越しやワークスタイルの変化に応じて天板と2本のフレームの買替えで、使い続けることができる環境性能を持ち合わせていることです。

●価格:¥ 74,800(税込)/(MDF天板、W1800×D900mmの場合)~ ●材質:脚はアルミフレーム、天板はMDF(ウレタン塗装仕上)、メラミン化粧板貼りの2種 ●403掲載商品:G-0054_009

www.order403.com/

えません。持続することなのか、持続させることなのかによって少し違ったものになります。

たとえばメンテナンスフリーと言われるモノ。経年による劣化や損傷がないので、メンテナンスや手入れが必要ないモノをこのように呼び、持続的な使用ができ環境にも良いと表現されていることが良くあります。しかし組み合わせれば接合部ができ、故障や汚れはそこから起こります。逆に、毎日のように手入れをすることは、メンテナンスフリーと

は正反対のものですが、多くは代々と長く使われているものもあります。

それを健康で考えれば、もっと明確になります。完全な健康など本来はあり得ないもので、定期的な健康診断や毎日の習慣によって健康は守られてい

ます。これを面白く話してくれたのは、『頭の体操』の著者として有名な多湖輝さんです。

健康で老いないためには、「教育と教養」が必要であるとラジオで語りました。よくよく聞けば、「今日行く所」と「今日やる用」があることだといいま

す。仕事につければどちらも欠かすことのなかったものが、退職をして自分の時間が増えると、この2つも少なくなります。結局は毎日の積み重ねが、老いを少なくし長く生きるためにポイントであるということです。

つまり「持続性」とは、「継続性」ということ。メンテナンスフリーの様に持続するものを選ぶのではなく、継続させることの方が長生き長持ちのコツであり、「モノ」よりも「しくみ」なのです。メンテナンスをなくすのではなく、メンテナンスを習慣にすることが本当の健康につながります。

長生きするための教育と教養

地球環境の時代に、健康で長生きするためには必要なことは、人やモノや住まい等すべてのものに共通しているのかもしれません。その大切なキーワードがサスティナビリティという言葉です。日本語では「持続可能性」と訳されることが多いのですが、まだしっかりと概念が浸透しているように思

日本住宅建設の担い手
住まいづくりの手順
長期優良住宅制度
建てるなら、やっぱり木の家
家歴書の価値
洋風デザイン・和風デザイン
建築費の内訳の見極め方
住まいづくりにかかる諸経費
太陽光発電住宅特集
家庭内事故と対策
これからの住まいと暮らし

おうちのはなし

いつかは建てる、
住まいづくりのための、
情報紙「おうちのはなし」



※掲載内容は予告なく変わることがあります。

住宅情報紙「おうちのはなし」を年間購読しませんか?

年間24回発行×単価120円+配送料100円
年間5,280円(税別)
毎月1日・15日頃、ご自宅にお届けいたします。

TEL 03-6272-6434
FAX 03-6272-6449

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 4F
www.ouchi874.org/

一般社団法人 住まい文化研究会

リフォームに、新築に、
住まいづくりのセカンドオピニオンをお届けします。

おうちのはなし 120円

www.ouchi874.org/
発行人:一般社団法人 住まい文化研究会
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 4F
主筆 石川新治

おうちの家計簿

こんちは、
アールです!

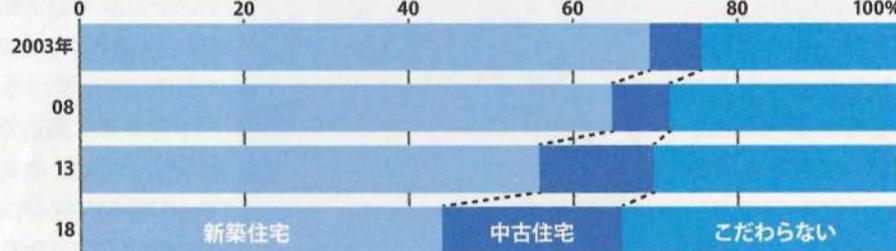
L.R.コンサルティング株式会社

代表取締役 吉川浩一

最近、私のセミナーや個別相談に参加されるお客様の年齢層が変わってきました。以前は30~40歳代の新築一次取得とリフォームを考える50~60歳代のリタイア層を中心でしたが、そこに30~40歳代の中古リノベを考えているお客様が増えてきました。

国土交通省の調査でも20年前は7割を締めていた新築志向が、最近では4割近くまで落ち中古住宅やどちらでもこだわらない層が増えています。

中古住宅購入への考え方へは変わってきた(借家世帯の持ち家への住み替えに関する意向)(出所)国土交通省



その要因はいくつか考えられます。

- ①昨今の住宅価格の高騰や地価の上昇で新築注文住宅や建売住宅に手が届かない層が増えている。
- ②20歳代を中心としたZ世代などの新築住宅にこだわりがない世代が増えている。

③リノベの技術革新で新築と変わらない住宅性能を中古住宅でも比較的安価で実現できるようになった。

特に③の住宅性能については新築で普及したZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)の技術がリノベにも応用できるようになり、夏暑く冬寒いという日本の在来工法の弱点が克服できるようになったこと。

もう一つは家の耐震性能。これまで中古住宅では最低基準の耐震等級1になっていたこと。

クリアするのが精一杯でしたが、新築並みの最高耐震等級3をクリアすることも可能になりました。ただ見た目が新築と同じになるだけでなく住み心地も安全性も劣らなくなったりが中古リノベの躍進に繋がっているようです。

クリアするのが精一杯でしたが、新築並みの最高耐震等級3をクリアすることも可能になりました。ただ見た目が新築と同じになるだけでなく住み心地も安全性も劣らなくなったりが中古リノベの躍進に繋がっているようです。

- ①昨今の住宅価格の高騰や地価の上昇で新築注文住宅や建売住宅に手が届かない層が増えている。
- ②20歳代を中心としたZ世代などの新築住宅にこだわりがない世代が増えている。



縁側の植物たち

日本の建物には、縁側という場所がありました。縁側は室内と庭の間にあり、生活をする上で、とても大切な空間です。

近年の建物ではこの縁側にあたる空間は少なくなり、暮らしの庭とのつながりの部分がなくなりつつあります。子どもの頃より、縁側で遊んだり体験してきた方々は、一度縁側したことや、見てきたことを思い出してみると、お

のぞと「暮らしの庭」が見えてきます。縁側は、季節の風を感じ、香りを楽しみ、空を眺めて時を感じる癒やしの空間です。

太陽の日差しを浴びて昼寝をしたり、秋にはお月見もこの縁側でした。ものごとを考える場所もあります。庭先や畑で採れたさまざまな野菜などを干したりもしました。この縁側は、常に植物たちと一緒にいる空間です。

軒下に位置する縁側は、室内から裸足のままで行くことができます。欧米のスタイルでのデッキでは、靴を履くこと違いがあります。豪雪地帯では、冬の間は折りたたむことができるよう工夫された様式もあります。いずれ

色気のない建物

ようやくコロナパンデミックから解放されて、海外からの観光客に渡航を開放しようとしています。コロナ前には3000万人を超えていた数が、コロナで100分の1にまで少くなりました。インバウンド消費は、今の日本には大事なカンフル剤にもなります。

その上、円安もあって、世界から見て最も魅力ある観光国に日本がなっていることを見逃す手もありません。

そんな外国人の目から日本を見ると、さまざまな違いがあることがよく取り上げられています。山々の緑や、彩り豊かに紅葉する大自然など、じつは日本が自然の宝庫であることを、住んでいる日本人の方が逆に知らないでいます。その他、街の中にもたくさんの異文化が感じられているようです。

中でも面白いのは、日本を寺院に訪れるとき、色気のない建物が建っていることです。そこに異国を旅した感覚を味わう外国



人観光客が多いと聞きます。そして日光の東照宮に行くと安心します。外国人の目では、どうして祀りあげるべき場所が彩られていないのかということが不思議に映っているようです。白茶けて、黒ずんで、汚くなつた木肌を、日本人がそのままにしていることに、異国感を感じているのです。

逆に日本人が他国の寺院に行くと、その派手派手しさに驚きます。隣の韓国の寺院でも同様で、陰陽五行の五色で飾られていて、古びてくれれば新しく塗り直されています。

この感覚は私たち日本人にしてみれば、とても簡単な一言で済みます。「わび」「さび」です。時を経て侘びれたものや、色落ちて寂れたものに趣を感じます。日本の大自然の彩りが豊かであるからこそ、生まれてきた美意識なのかもしれません。

清潔で便利で工業化が進んだ国の良さも捨てがたいのですが、古びたものをも「美」と感じる心も誇りたいものです。

にしても日本の風土にあった縁側の存在は、暮らしの植物たちとの付き合いの場所でもあります。

暮らしに役立つ植物たちを植栽するためには、植物たちと付き合う空間も環境としてともに考える必要があるでしょう。たまたま場所が空いているか



夏に採れた野菜をご近所で秋にはお月見をして家族み分け合うのも縁側です。んなで季節を感じます。

ヨーロッパでは古くより、ボマンダーと呼ばれる植物を使った忌避剤が暮らしに欠かせないものとしてあります。日本では、クスノキから作られた樟脑や除虫菊を使った蚊取り線香などがあります。自然の植物の力を活用したこのような安全な素材は、今後さらに見直されてくるでしょう。害虫や病気が増えつつある現在、ガーデニングで育てる事のできるものは、さらに普及していくことが期待できます。

防虫効果のある植物たち

ヨーロッパでは古くより、ボマンダーと呼ばれる植物を使った忌避剤が暮らしに欠かせないものとしてあります。日本では、クスノキから作られた樟脑や除虫菊を使った蚊取り線香などがあります。自然の植物の力を活用したこのような安全な素材は、今後さらに見直されてくるでしょう。害虫や病気が増えつつある現在、ガーデニングで育てる事のできるものは、さらに普及していくことが期待できます。



心地よい暮らしは、あたらしい窓から。

組合せは全21パターン

外観色 ブラウン カームブラック ヒューシルバー ホワイト ブラチナステン

内観色 クリア ナチュラル ダークブラウン ホワイト ブラチナステン

YKK AP株式会社 お客様相談室 0120-72-4134 受付時間／月～土9:00～17:00(日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

断熱性に優れた樹脂を室内側に使った「エピソードNEO」。エアコン効率を高めながら、不快な結露も抑えます。お好みのカラーが選べて、インテリアにもマッチ。毎日の暮らしをもっと素敵に、もっと快適に彩る、あたらしい複合窓です。

※[平成28年省エネルギー基準]「建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率 樹脂と金属の複合材料製建具+Low-E複層ガラス(中空層10mm以上)」国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」による。

あたらしいアルミ樹脂複合窓

エピソードNEO

窓 を考える会社

YKK AP